



アビダジャマハーラッタグル
(正法によって国を導く偉大な師)



バツダンタ ウ ケサラ大長老 による教え戒めの説法・6

通訳 バツダンタウニャーヌッタラ大長老

(2013年4月28日(日) ミャンマー国マハーアウンミー工僧院)

むしきかい 4つの無色界禅定の功德

4つの無色界禅定の功德によって、4つの無色界に転生することについて詳しく話します。第5禅定を得たある瞑想者は身体を作る物質を厭い、「この身体がなかったらどんなに善いか」と考えて無色界禅定を実践します。このような瞑想者の無色界禅定はやがては「物質を厭う瞑想実践 (Rūpavirāga bhāvanā)」になります。

物質を厭う瞑想実践である4つの無色界禅定の段階によって、それぞれ、

- ⑰ 空無辺処禅定の無色界の功德のエネルギーによって空無辺処地の無色界梵天に転生します。
- ⑱ 識無辺処禅定の無色界の功德のエネルギーによって識無辺処地の無色界梵天に転生します。
- ⑲ 無所有処禅定の無色界の功德のエネルギーによって無所有処地の無色界梵天に転生します。
- ⑳ 非想非非想処禅定の無色界の功德のエネルギーによって非想非非想処地の無色界梵天に転生します。

以上、サマタ瞑想の色界禅定の功德の段階によって色界の16梵天に生まれます。サマタ瞑想の無色界禅定の功德の段階によって無色界の4梵天に生まれます。色界と無色界を合わせて20の梵天があります。

(次号へ続く)

Copyright© 2016 バッダントウ ケサラ大長老による教え戒めの説法-6. All rights reserved.